

青森県における森林環境譲与税の活用について（令和６年度）

■活用状況（全体像）

| 区 分 | 令和元年度～ 令和５年度 | 令和６年度 | 計 | 令和６年度末 時点の活用率 | 未執行額の 活用方針 |
|--------|-----------------|------------|-------------|------------------|---------------|
| 活用額（円） | 357,874,000 | 94,701,000 | 452,575,000 | 100% | 未執行額なし |
| 譲与額（円） | 357,874,000 | 94,701,000 | 452,575,000 | | |

■令和６年度の具体的な活用状況

| 区 分 | 事 業 区 分 | 事 業 費（円） | | 主な事業内容 |
|-------|------------------------------|-------------|---------------|--|
| | | | うち 森林環境譲与税 | |
| 市町村支援 | 市町村の研修 アドバイザー等支援 人材の派遣 | 13,751,429 | 4,315,000 | 【森林経営管理制度推進事業】 推進員を２名林業関係団体に設置し、市町村に対する指導・ 助言を行うとともに、市町村担当者向けの基礎研修を開催 |
| 森林整備 | 森林整備の支援等 | 351,613,242 | 83,714,000 | 【松くい虫被害緊急対策事業】 松くい虫被害木等の上空探査や伐倒・くん蒸処理等を実施 【十和田ほ場管理等育種生産事業】 特定母樹、花粉症対策品種など造林用優良種苗を生産 |
| 人材育成 | 人材育成・担い手対策 | 38,519,089 | 12,086,000 | 【青い森林業アカデミー運営事業】 林業の基礎的な知識や技術の習得を支援し、地域林業の中核と なる「人財」を育成する「青い森林業アカデミー」を運営 |
| 普及啓発 | 普及啓発の支援 | 1,502,369 | 471,000 | 【企業による青い森づくりサポート事業】 森づくり活動を行う企業に対して技術指導等を実施 |
| 木材利用 | 木材利用の推進 | 1,880,390 | 237,000 | 【県産材地産地消推進事業】 県産材の地産地消に対する意識を高めるため、SNS等による 情報発信「県産材地産地消情報誌」による普及啓発等を実施 |
| 合 計 | | 407,266,519 | 100,823,000 | |

■今後の実施計画（令和7年度～）

①「A-wood」需要拡大総合対策事業

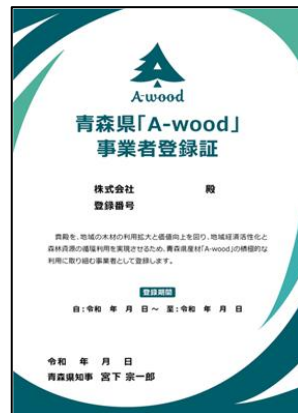
外材中心のマーケット構造を改革し、川上から川下まで All 青森の木材「A-wood」のシェア拡大により県産材の安定需要を確保するため、「A-wood」ユーザーの育成を行い、県産材のイメージアップを図って公共建築物における利用を推進するほか、製材品の生産性向上と供給体制の整備を行う。

取組1 「A-wood（仮称）」需要拡大事業

- （1）「A-wood」ユーザーの育成
- （2）地域製材ネットワークの構築
- （3）公共建築物における利用促進対策

取組2 物価高騰対応製材設備等導入緊急支援事業

昨今の物価高騰等に対応し、経営の継続・発展に取り組む製材事業者を支援するため、生産性向上が期待される製材設備・機械の導入に要する経費を補助



②青い森林業アカデミー機能強化対策事業

新規就業者の確保に向けて、青い森林業アカデミーの研修環境整備等の機能強化を行う。

取組1 青い森林業アカデミー将来構想の作成

- （1）青い森林業アカデミー将来構想
（青い森林業アカデミーNext Vision）の作成
- （2）（仮称）林業労働力確保対策協議会の設立

取組2 現場技術者指導体制の整備 若手指導者の育成 等

